

御所浦島および八代海のエビ類・シャコ類

鶴飼 宏明¹・長井 雄一²・友田 玉洋³

- (1 天草市立御所浦白亜紀資料館 〒866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦4310-5)
(2 豊漁丸 〒866-0334 熊本県天草市御所浦町牧島)
(3 漁栄丸 〒866-0313 熊本県天草市御所浦町御所浦)

Report of Decapoda and Stomatopoda in Yatsushiro Sea and waters of Goshoura Islands, Kumamoto Prefecture, Japan

Hiroaki UGAI¹, Yuichi NAGAI², and Tamayo TOMODA³

- (1 Goshoura Cretaceous Museum, Goshoura 4310-5, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 866-0313, Japan)
(2 Horyomaru, Makisima, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 866-0334 Japan)
(3 Ryoeimaru, Goshoura, Goshoura Town, Amakusa City, Kumamoto 866-0313 Japan)

はじめに

天草市御所浦町では春から夏にかけてエビ類およびシャコ類は吾智網漁（ごちあみりょう）によって捕獲される。捕獲されるエビはクルマエビ科がほとんどである。シャコ類は魚・エビ・カニ類を対象とする吾智網に貝類などと混在して水揚げされる。沿岸の藻場およびタイドプールに生息する小型のエビ類は魚釣りの餌として利用されることがある。テッポウエビ類は沿岸の干潟で採集され、かつては鯛釣りの餌として利用されていた。テナガエビは御所浦町では捕獲対象にされていない。

本研究は2004年6月から8地域において吾智網漁もしくは海岸部で捕獲された標本を対象としている（図1）。

エビ類相

御所浦町で採集されたエビ類は20種である（表1）。テナガエビを除く種は御所浦町の沿岸および八代海に生息する海棲の種である。テナガエビは御所浦島南部の鳴川（なるかわ）と呼ばれる河川の河口付近で採集される。クルマエビ科の種が漁の対象とされ、アカエビは特に漁獲量が多い。オオバウチワエビは捕獲されるのは希である。漁師の話では、年々わずかではあるがイセエビの仲間が水揚げされるという。御所浦町沖合で捕獲されるエビ類はすべて吾智網漁によるものである。吾智網漁は明け方から日中に泥・砂泥・砂底に網を入れる漁法である。このため岩礁に生息する種類は捕獲されることが少ない。標本の捕獲場所は、吾智網漁が一度の漁で同じ海域の複数箇所に網を入れるため正確に特定しにくいことから、表1に海域名を記した。捕獲水深および底質は正確に記録されていないが、水俣灘で40~60mの砂泥底、ノサバ

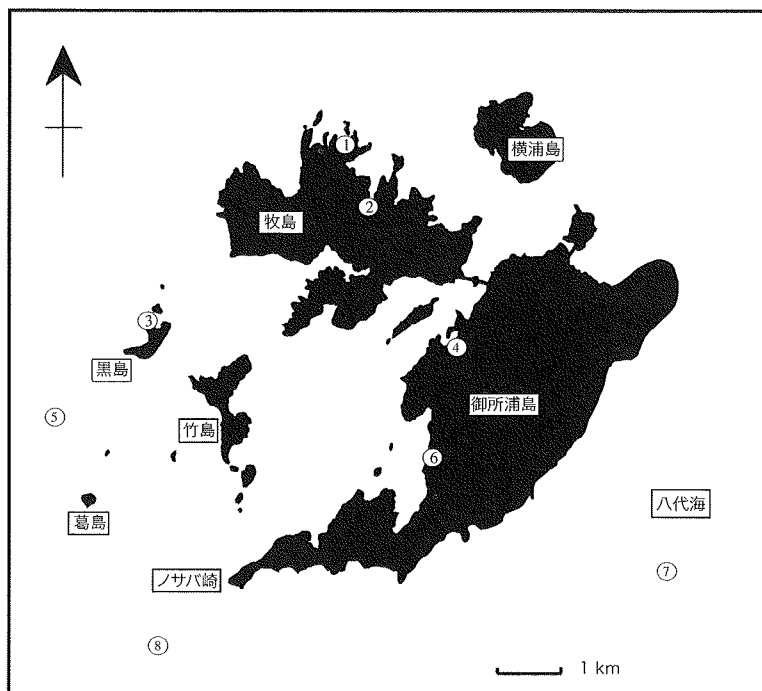


図1. エビ類・シャコ類採集場所.

1. 小瀬戸 2. 椎の木 3. 黒島 4. 本郷港 5. 黒島南沖 6. 鳴川
7. 水俣灘 8. ノサバ崎沖

表1. 御所浦町近海および御所浦島のエビ類およびシャコ類リスト. 採集場所の番号は図1の採集場所番号に同じ.

十脚目 Decapoda 根鰓亜目 Dendrobranchiata				
標本 Specimen	科 Family	学名 Scientific name	採集場所 Locality	採集日 Date
クルマエビ	クルマエビ科 Penaeidae	<i>Marsupenaeus japonicus</i> (Bate)	7	2004.9.3
フトミゾエビ		<i>Melicertus latisulcatus</i> (Kishinouye)	7	2005.6.16
クマエビ		<i>Penaeus semisulcatus</i> De Haan	7	2004.9.3
サルエビ		<i>Trachysalambria curvirostris</i> (Simpson)	7	2004.6.23
アカエビ		<i>Metapenaeopsis barbata</i> (De Haan)	7	2005.6.21
トラエビ		<i>Metapenaeopsis acclivis</i> (Rathbun)	7	2005.6.23
ホッコクエビ		<i>Metapenaeopsis lamellata</i> (De Haan)	7	2004.6.23
イシエビ	イシエビ科 Sicyoniidae	<i>Sicyonia cristata</i> (De Haan)	7	2005.6.23
コウダカクダヒゲエビ	クダヒゲエビ科 Solenoceridae	<i>Solenocera alticarinata</i> Kubo	7	2005.6.18
サラサエビ	サラサエビ科 Rhynchocinetidae	<i>Rhynchocinetes uritai</i> Kubo	2	2004.6.16
イソテッポウエビ	テッポウエビ科 Alpheidae	<i>Alpheus lobidens</i> De Haan	1	2005.5.7
テッポウエビ		<i>Alpheus brevicristatus</i> De Haan	7	2006.9.21
オニテッポウエビ		<i>Alpheus distinguendus</i> De Man	7	2004.10.9
アカシマモエビ	モエビ科 Hippolytidae	<i>Lysmata vittata</i> (Stimpson)	4	2004.10.5
トガリモエビ		<i>Tozeuma armatum</i> Paulson	7	2007.9.4
テナガエビ	テナガエビ科 Palaemonidae	<i>Macrobrachium nipponense</i> (De Haan)	6	2005.8.10
イソスジエビ		<i>Palaemon pacificus</i> (Stimpson)	3	2005.4.27
イズミエビ	タラバエビ科 Pandalidae	<i>Plesionika izumiae</i> Omori	7	2005.6.23
ツブイワエビ	エビジャコ科 Crangonidae	<i>Pontocaris pennata</i> Bate	8	2005.6.18
オオバウチワエビ	セミエビ科 Scyllaridae	<i>Ibacus novemdentatus</i> Gibbs	8	2005.8.1
棘蝦亜綱 Hoplocarida 口脚目 Stomatopoda				
標本 Specimen	科 Family	学名 Scientific name	採集場所 Locality	採集日 Date
ハナシャコ	ハナシャコ科 Odontodactylidae	<i>Odontodactylus japonicus</i> (De Haan)	5	2006.6.6
トゲシャコ	トゲシャコ科 Harpiosquillidae	<i>Harpiosquilla harpax</i> (De Haan)	7	2004.6.15
シャコ	シャコ科 Squillidae	<i>Oratosquilla oratoria</i> (De Haan)	7	2004.6.15

崎沖で60m前後の砂底, ダテキで40~60mの砂礫底, 長浦沖で20~40mの砂・砂泥底, 本郷港で5~10mの泥底と推測される(嶋村・塚脇, 1997; 鵜飼ほか, 2007)。

御所浦町沖合のノサバ崎沖でツブイワエビとオオバウチワエビが捕獲された。これらのエビは三宅(1982)によると八代海には分布が知られていない。ツブイワエビおよびオオバウチワエビの生息水深はそれぞれ60~180mと50~100mとされており、ノサバ崎沖の水深50~100mと調和する。御所浦町のエビ類は前述の2種において分布が知られていなかった以外は三宅(1982)の生息分布・生息水深に調和している。

シャコ類相

御所浦島沖の水俣灘および黒島沖の南方で3種が確認された。ハナシャコは黒島沖の南方でのみ確認された。この地域は砂底で他の2種が捕獲された水俣灘より泥が少ない。三宅(1982)はシャコが内湾の泥底に、トゲシャコが水深93mまでの砂底・泥底に生息するとしている。ハナシャコについては生息環境について書かれていない。御所浦町のシャコ類相は泥の多い水俣灘の海底でシャコおよびトゲシャコが、泥の少ない黒島沖の南方の海底でハナシャコが卓越すると思われる。

謝辞

本研究にあたり、標本の捕獲および提供に協力して頂いた御所浦町の方々、および標本撮影に協力して頂いた白亜紀資料館友の会の皆様に感謝いたします。

引用文献

- 三宅貞祥(1982): 原色日本大型甲殻類図鑑(1). 保育社. 261 p.
 嶋村 清・塚脇真二(1997): 御所浦を歩く—御所浦町地質ガイド—御所浦の地質. 御所浦町全島博物館構想推進協議会. 1-56.
 鵜飼宏明・長井雄一・友田玉洋(2007): 八代海および御所浦町周辺海岸の十脚類報告—短尾下目(カニ下目)—. 御所浦白亜紀資料館報, (8), 11-13, pls. 2-5.

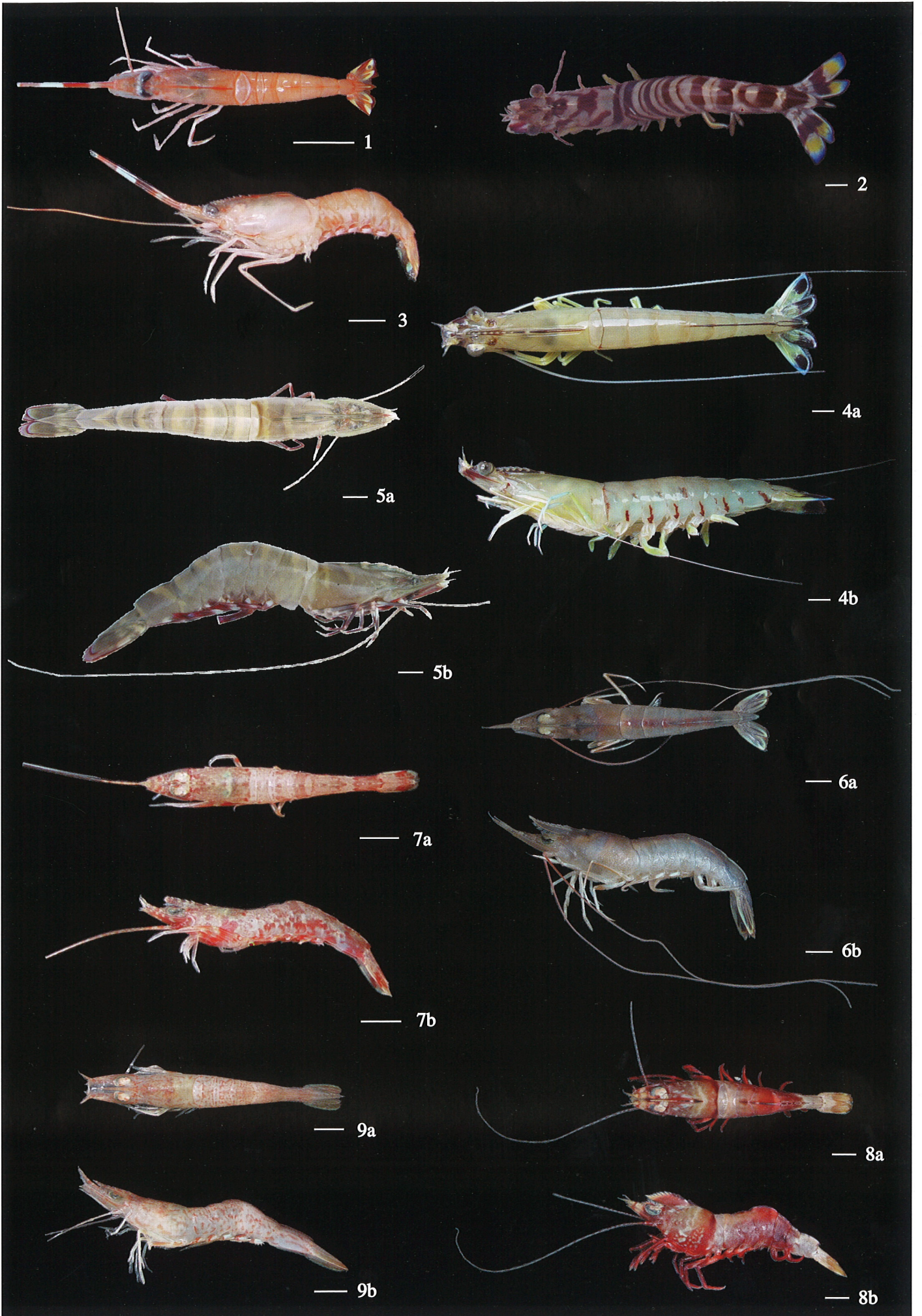
(2007年12月27日受理)

图版 4-6

図版 4

図版のスケールバーはすべて 1 cmを示す.

1, 3.	コウダカクダヒゲエビ	<i>Solenocera alticarinata</i> Kubo
2.	クルマエビ	<i>Marsupenaeus japonicus</i> (Bate)
4a, b.	フトミゾエビ	<i>Melicertus latisulcatus</i> (Kishinouye)
5a, b.	クマエビ	<i>Penaeus semisulcatus</i> De Haan
6a, b.	サルエビ	<i>Trachysalambria curvirostris</i> (Simpson)
7a, b.	アカエビ	<i>Metapenaeopsis barbata</i> (De Haan)
8a, b.	ホッコクエビ	<i>Metapenaeopsis lamellata</i> (De Haan)
9a, b.	トラエビ	<i>Metapenaeopsis acclivis</i> (Rathbun)



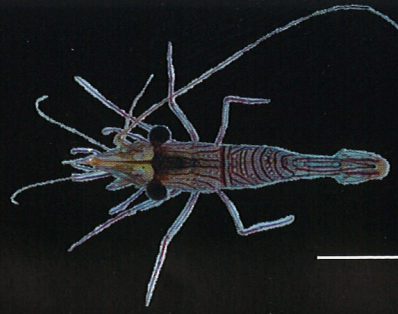
図版 5

図版のスケールバーはすべて 1 cmを示す.

- | | | |
|--------|----------|---|
| 1. | イシエビ | <i>Sicyonia cristata</i> (De Haan) |
| 2, 3. | サラサエビ | <i>Rynchocinetes uritai</i> Kubo |
| 4a,b. | テナガエビ | <i>Macrobrachium nipponense</i> (De Haan) |
| 5. | イソスジエビ | <i>Palaemon pacificus</i> (Stimpson) |
| 6. | イソテッポウエビ | <i>Alpheus lobidens</i> De Haan |
| 7, 9. | オニテッポウエビ | <i>Alpheus distinguendus</i> De Man |
| 8a,b. | テッポウエビ | <i>Alpheus brevicristatus</i> De Haan |
| 10a,b. | トガリモエビ | <i>Tozeuma armatum</i> Paulson |
| 11. | アカシマモエビ | <i>Lysmata vittata</i> (Stimpson) |



1a



2



1b



3



5



4a



6



4b



8a



7



8b



10a



9



10b



11

図版 6

図版のスケールバーはすべて 1 cm を示す.

- | | | |
|-------|----------|---|
| 1a,b. | イズミエビ | <i>Plesionika izumiae</i> Omori |
| 2a,b. | ツブイワエビ | <i>Pontocaris pennata</i> Bate |
| 3. | オオバウチワエビ | <i>Ibacus novemdentatus</i> Gibbes |
| 4. | ハナシャコ | <i>Odontodactylus japonicus</i> (De Haan) |
| 5. | シャコ | <i>Oratosquilla oratoria</i> (De Haan) |
| 6. | トゲシャコ | <i>Harpisquilla harpax</i> (De Haan) |



1a



2a



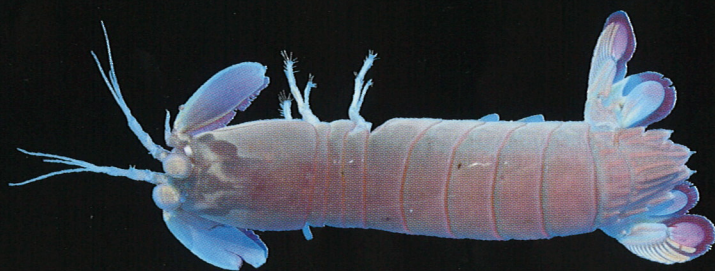
1b



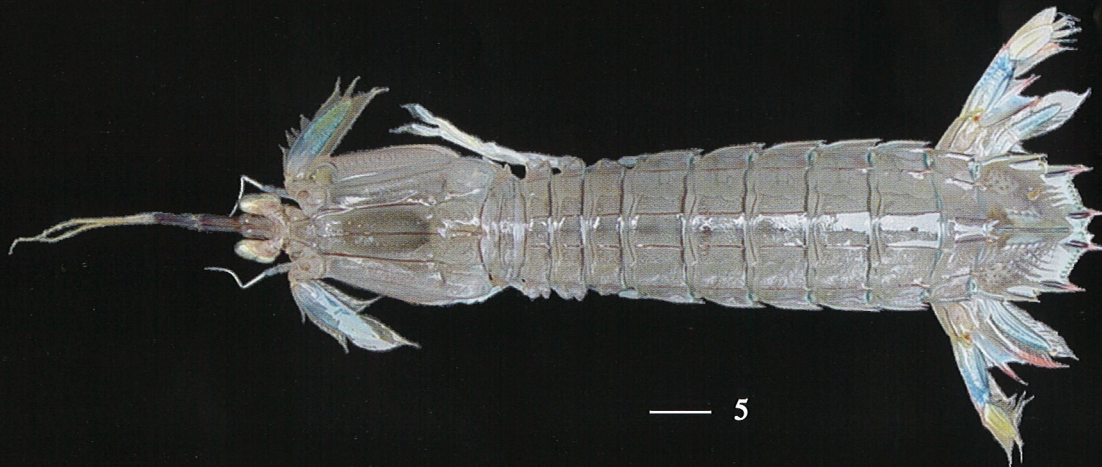
2b



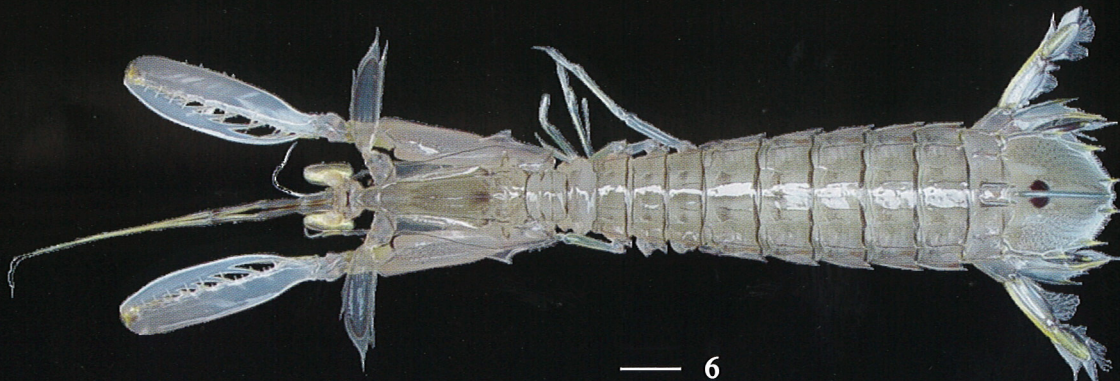
3



4



5



6